

くらち ひろき  
倉知 寛之

生年月 1990年8月愛知県生まれ  
最終学歴 2016年  
京都工芸繊維大学大学院  
建築設計学専攻 修了  
業務経歴 2016年  
株式会社日本設計 入社  
現在 関西支社建築設計部

●担当した主なプロジェクト

2021年 文教大学東京あだちキャンパス  
2025年 日本建築協会事務所改修(\*)  
\*日本建築協会U35でのプロジェクト

■青年技術者のことば

そこから何が見えるか。  
それだけのことで、人は今いる場所を超えた広がりを感じたり、見えないものまで想像することがあります。

線、面、プロポーション、大きさ、配置、リズム、対称性、距離感、重力、光と影、幾何学、色彩、時間。建築固有の自律的な要素が人間と交感するとき、その想像力や感性が呼び覚まされる。「建築の聖性」とはそのような力のことだと思います。

人間は、建築の聖性によって、今・この場所を越え、遠く・大きな何かを想像できる。そうして建築は常に人間の思考や認識、身体感覚に揺さぶりをかけています。

一方で建築は、経済性、事業性、制度、基準、性能、時勢、環境、価値観など、建築にとって本来他律的でありながら実務上不可避な条件の中で成立するものです。多様な条件を把握し、それらに応えることが「建築の社会性」へ繋がるのだと思います。

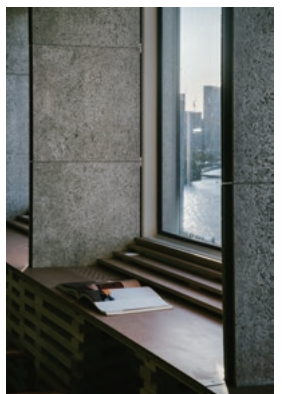
建築の聖性と社会性。その間を往復しながら、今・ここを越えた広がりを獲得すること。建築はそのためにあるような気がします。人間と都市、社会のために。建築のアイデアを考え続けていきたいと思っています。

■すいせん者

垣口久久  
株式会社日本設計  
執行役員関西支社長



文教大学東京あだちキャンパス 鳥瞰写真(2段目右):野口毅、他写真:川澄・小林研二写真事務所



日本建築協会事務所改修(\*) (\*日本建築協会U35でのプロジェクト) 写真:大竹央祐